

令和6年第4回屋久島町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者	質問事項及び質問の要旨	質問の相手	
① 1番 渡邊 浩	1 法務局統廃合による住民負担増と町としての支援策について (1) 鹿児島地方法務局屋久島出張所が鹿児島地方法務局に統廃合するという話が聞こえてきますが町に何らかの話があったのか伺います。 (2) 法務局の統廃合により、特に高齢者の皆様にとって相続登記の手続きがより困難になっている現状を憂慮しております。住民の皆様の負担を軽減し、円滑な手続きを支援するために、町としてどのような支援があるかと考えるか伺います。	町	長
	2 ぼんかん導入100周年記念の劇団の公演について (1) 屋久島の小さな劇団は、屋久島の偉人たちを題材とした演劇を通じて、地域の文化や歴史を後世に伝承する上で、重要な役割を担っていると考えます。地域に根ざした文化活動に対する、町としての支援策についてお聞かせください。	町	長
	(2) 農業後継者不足が課題となる中、今回の公演のような取り組みが、若者たちに農業への関心を高めることにつながると期待されますが、農業の魅力を再発見してもらうための新たな取り組みについて、何か計画はあるのか伺います。	町	長
	(3) 観光振興の観点から、今回の公演のような文化的なイベントを、より一層活性化させるための施策についてお聞かせください。	町	長
	1 航路問題について (1) 情報不足と解決の先が見えないところに、住民の不安と不満が募っている。現状と見通しについて、これまでの経過を含め説明願いたい。 (2) いま大事なことは、国、県のイニシアチブこそ重要と思うが、町長はどう思い、どんなアクションを考えているか。 (3) フェリー屋久島2復帰までのぶーげんびりあの運行予定表を町報に掲載することはできないか。	町	長
	2 不登校児童の現状について (1) 不登校数で、フリースクールの児童がカウントされていることは論理矛盾ではないか。 (2) 不登校児童が増加の傾向にある中、家庭で過ごす児童のケアのための人材の増加が必要ではないか。	教 育	長
3 緊急と考えるいくつかの問題について (1) 線状降水帯を伴う台風10号の豪雨で、かつてない恐怖を感じた箇所が、吉田地域に生じている。町長自ら現場へ出かけ、現状視察と住民の状況説明に耳を傾けることを、解決の第一歩にしてほしいと要望したいがどうか。 (2) 廃棄物処理施設から出る炭化物にPFASが含有されていないか。飲料水ではどうか。 (3) 文化祭前日に離島開発総合センターの電気系統の不具合と当日に照明等が揺れる現象があったと聞かすが、今後管理と対策はどうしていくのか。	町	長	
② 14番 渡邊 博之	(2) 不登校児童が増加の傾向にある中、家庭で過ごす児童のケアのための人材の増加が必要ではないか。	教 育	長
	(2) 廃棄物処理施設から出る炭化物にPFASが含有されていないか。飲料水ではどうか。	町	長
	(3) 文化祭前日に離島開発総合センターの電気系統の不具合と当日に照明等が揺れる現象があったと聞かすが、今後管理と対策はどうしていくのか。	町	長

令和6年第4回屋久島町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者	質問事項及び質問の要旨	質問の相手	
③ 5番 真辺 真紀	1 屋久島町総合センターのホールの今後について (1) 6月議会の一般質問の際には、「現状のようなホールとして使うことは考えていない」という主旨の答弁があったが、9月26日の住民との意見交換会では「使える方向で改修する」と明言されたと伺っているが今後の方針は。	町	長
	2 多目的交流センターの事業費について (1) 本体工事が22億5千万円の予定とされているが、昨今の事情(建築資材高騰や技術者不足)が影響し、総事業費が膨れ上がる可能性も十分想定されるが、現段階での見込みは。 (2) 11月30日に、兵庫県豊岡市の新文化会館新築断念されたと報じられています。本町でも同様の懸念があると思うが、この件と照らし合わせての見解は。	町	長
	3 水道工事補助金不正請求をめぐる住民訴訟について (1) 高裁での判決を不服とし、最高裁に上告をする方針だと伺っているが、その理由は。 (2) その方針について、高裁に控訴する際に行った住民への広報はいつされるのか。また、その内容は。 (3) 法務事務専門員は、今後は相談業務だけにするとのこと、ふるさと納税に係る住民訴訟の対応は別途代理人との契約をしたが、上告にあたっての対応は。 (4) 屋久島町が国に返還した1668万円(補助金と加算金)のうち1465万円については未回収であるがこれについての対処方針は。	町	長
町	長	町	長
町	長	町	長